沖縄地方の天候

2022年(令和4年)7月

令和4年8月3日 沖縄気象台

天候経過(月のまとめ) ・・・・・・・・1	
大候経過(旬別)・・・・・・・・・・・2	
日々の天気図(午前9時)・気象概況 ・・・・・・3	
地上気象 気象経過図 那覇・名護・久米島・南大東(南大東島)・・・・ 5 宮古島・石垣島・西表島・与那国島・・・・・・6	
アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間) 分布図 ・・・・・ 7	
極値・順位値更新表(月)・生物季節観測表・・・8	
	17

※本報告は令和4年8月1日時点の資料で作成したものです 7月2日~4日に通信障害があり、データが欠落している地点があります。

> 本件担当:沖縄気象台 地球環境・海洋課 お問い合わせ先:098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【7月】

沖縄地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。月のはじめは台風第4号、月の終わりは台風第5号や第6号等の影響で曇りや雨の所が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。沖縄地方の平均気温は、中旬から下旬にかけて平年よりかなり高い状態が続き、月平均気温の地域平均平年差は+0.7℃でかなり高く、統計を開始した1946年以降、7月としては2番目に高かった。久米島、宮古島及び北原では月平均気温の高い方からの7月としての極値を更新・記録した。26日には鏡原で日最高気温35.3℃を観測し、沖縄地方においては2020年7月以来の猛暑日(最高気温35℃以上の日)の記録となった。降水量は、平年並の地点(気象官署及び特別地域気象観測所)が多く、地域平均平年比は86%で平年並だったが、宮古島では少なかった。日照時間は、先島諸島を中心に平年より多く、地域平均平年比は110%で多かった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

								O 1 H 1/0 t		
	,	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
		(\mathcal{C})	(\mathcal{C})	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那	覇	29.4	+0.3	0	189.5	101	0	240.5	106	0
名	護	29.3	+0.4	+	305.5	167	+	238.3	101	0
久	米島	29.9	+0.9	++	189.0	122	0	285.4	114	+
南力	て東島	28.8	+0.1	0	113.0	96	0	244.3	88	-
宮	古島	29.8	+0.9	++	40.5	27	-	273.6	114	+
石	垣島	30.3	+0.7	+	74.0	52	0	294.4	113	+
西	表 島	29.6	+0.7	++	84.0	65	0	283.2	111	+
与那	[国島	29.6)	+0.7	+	82.0)	65	0	281.0)	109	+
沖絲	単 地方	****************	+0.7	++	*********************	86	О	****************	110	+

- (注)1.「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 - ++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、
 - -:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)
 - 2. 「降水量」欄の 一 は無降水を示す。
 - 3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・名護・久米島・宮古島・石垣島・西表島・与那国島の 7地点の平年差(比)の平均値を示す。
 - 4. ")"付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。
 - 5. "]"付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味し、 階級についても値と同様の品質である。
 - 6. "X"は欠測を意味する。
 - 7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
 - 8. 平年値の統計期間は1991~2020年である。

天 候 経 過 (旬別)

【7月上旬】

沖縄地方は期間の前半は台風第4号や湿った空気などの影響で曇りや雨の所が多く、大雨や荒れた 天気となった所があった。期間の後半は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、大気の状態が不安定となり、沖縄本島地方では大雨となった所もあった。

沖縄地方の平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間は平年並だった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	(\mathcal{C})	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	28.5	-0.4	-	70.5	95	0	72.3	100	0
名 護	28.1	-0.7	-	241.5	343	++	69.1	94	0
久 米 島	29.2	+0.3	0	39.5	54	0	92.4	121	+
南大東島	28.1	-0.6	-	69.0	254	+	74.3	78	-
宮古島	29.0	+0.1	0	24.0	40	0	83.5	106	0
石垣島	29.8	+0.2	0	43.5	97	+	95.9	114	0
西表島	28.9	-0.1	0	58.5	140	+	91.4	111	+
与那国島	29.1)	+0.1	0	48.5)	147	+	80.3)	100	0
沖縄地方	***********************	-0.1	0	*********************	131	+	**********************	107	0

【7月中旬】

沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、統計を開始した1946年以降、7月中旬として最も高い値を更新した。日最低気温は18日に仲筋で29.7℃、西表島で29.4℃を観測するなど、15日、18日、20日に複数の地点で日最低気温の高い方からの通年又は7月としての極値を更新・記録した。

沖縄地方の降水量はかなり少なく、日照時間は多かった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	(\mathcal{C})	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	30.0	+0.9	++	13.0	25	0	92.9	124	++
名 護	29.9	+1.0	++	7.5	14	-	91.6	116	+
久 米 島	30.4	+1.3	++	8.0	26	0	90.0	106	0
南大東島	29.2	+0.6	+	24.0	65	0	84.7	94	0
宮古島	30.2	+1.3	++	3.5	8	-	93.1	114	+
石垣島	30.8	+1.2	++	2.5	6	-	101.6	116	+
西表島	30.0	+1.0	++	0.0	0		86.2	102	0
与那国島	29.9	+0.9	++	3.0	8	-	97.1	113	+
沖縄地方	******************	+1.1	++	********************	12		48.000.000.000.000.000.000.000.000.000.0	113	+

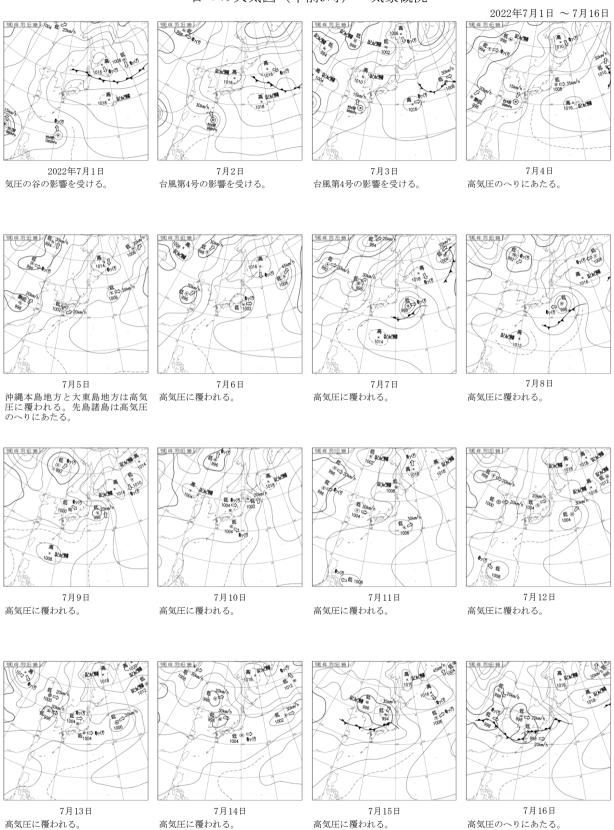
【7月下旬】

沖縄地方は期間の前半は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間の後半は気圧の谷や台風第5号、台風第6号の影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。沖縄地方の平均気温はかなり高く、統計を開始した1946年以降、7月下旬として最も高い値を記録した。26日は鏡原で日最高気温35.3℃、21日と22日は北原で日最低気温29.5℃を観測するなど、21日から26日(25日は除く)にかけて複数の地点で日最高気温又は日最低気温の高い方からの通年又は7月としての極値を更新・記録した。沖縄地方の降水量は多く、日照時間は平年並だった。

	平均気温	平年差	階	降水量	平年比	階	日照時間	平年比	階
	(\mathcal{C})	$(^{\circ}\!\mathbb{C})$	級	(mm)	(%)	級	(h)	(%)	級
那覇	29.6	+0.4	+	106.0	173	+	75.3	94	-
名 護	29.7	+0.7	+	56.5	94	+	77.6	93	-
久 米 島	30.0	+0.9	++	141.5	277	+	103.0	116	+
南大東島	29.0	+0.3	0	20.0	37	0	85.3	91	-
宮古島	30.1	+1.2	++	13.0	27	-	97.0	119	+
石垣島	30.5	+0.9	+	28.0	52	0	96.9	109	0
西表島	29.8	+1.0	++	25.5	61	0	105.6	118	+
与那国島	29.8	+0.9	++	30.5	57	0	103.6	113	0
沖縄地方		+0.9	++	*********************	106	+	************************	109	0

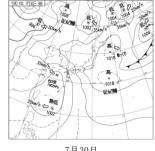
表の(注)は、前頁と同様

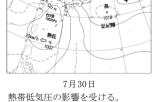
日々の天気図(午前9時)・気象概況



日々の天気図(午前9時)・気象概況 2022年7月17日 ~ 7月31日 7月18日 7月19日 7月20日 7月17日 高気圧に覆われる。 高気圧のへりにあたる。 高気圧のへりにあたる。 高気圧に覆われる。 N RAM 7月22日 7月21日 7月23日 7月24日 沖縄本島地方と大東島地方は気圧 高気圧に覆われる。 の谷の影響を受ける。先島諸島は 高気圧に覆われる。 高気圧に覆われる。 高気圧に覆われる。 7月28日 7月25日 7月26日 沖縄本島地方と大東島地方は気圧 の谷の影響を受ける。先島諸島は 高気圧に覆われる。 沖縄本島地方は気圧の谷の影響を 高気圧に覆われる。 受ける。大東島地方と先島諸島は 高気圧に覆われる。 気圧の谷の影響を受ける。 翎作阴细 蚜

7月29日 沖縄本島地方と大東島地方は台風 第5号の影響を受ける。先島諸島は 気圧の谷の影響を受ける。

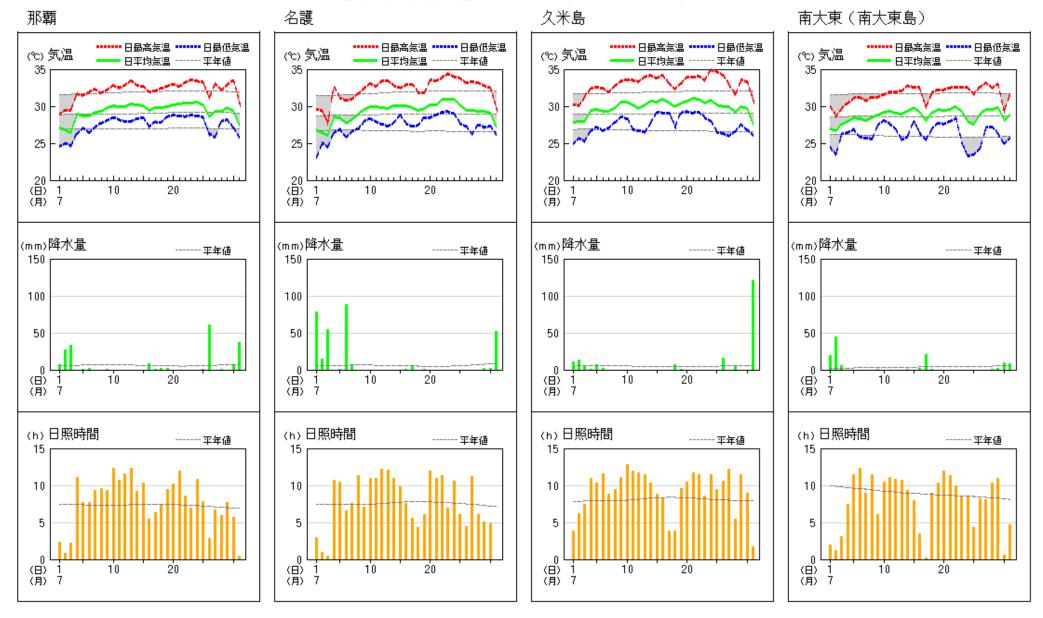




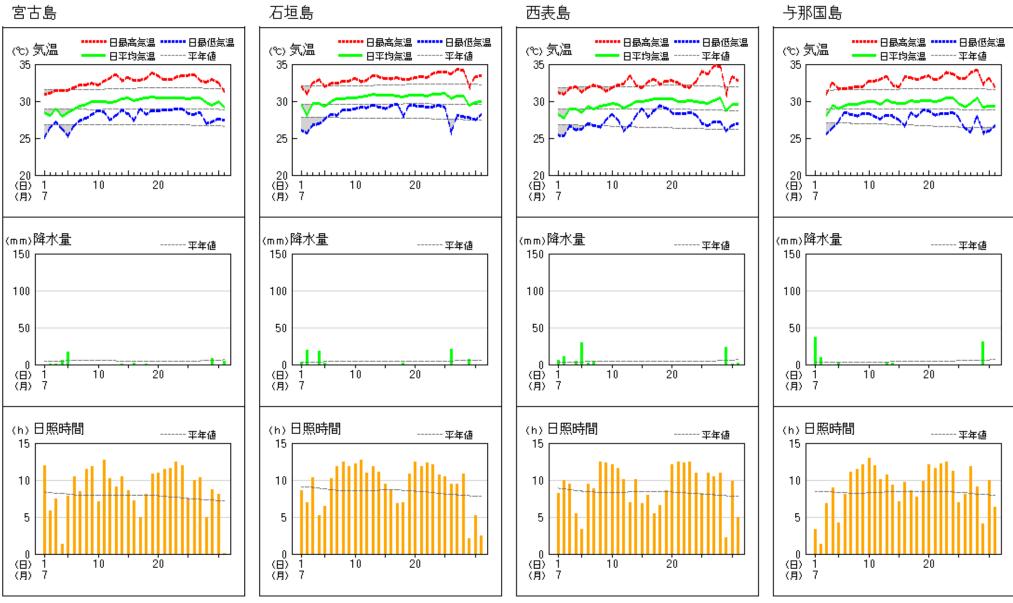


台風第6号の影響を受ける。

地上気象 気象経過図:2022年07月01日-2022年07月31日

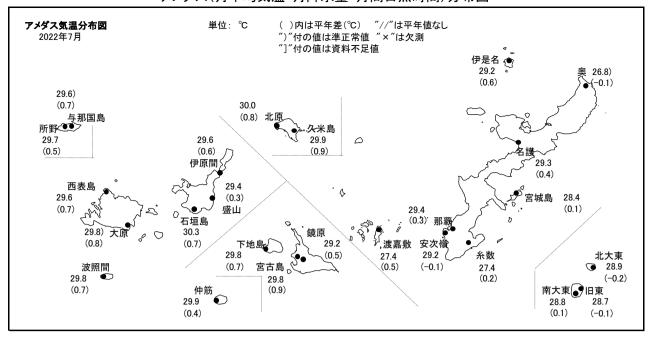


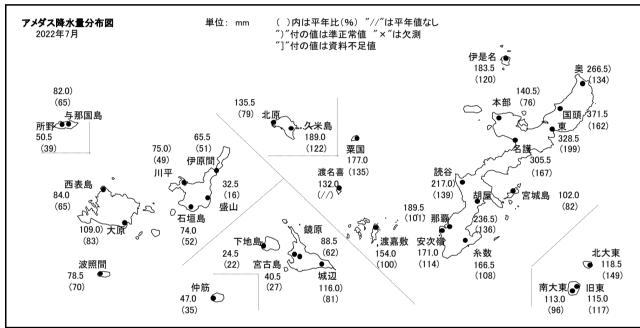
地上気象 気象経過図:2022年07月01日-2022年07月31日

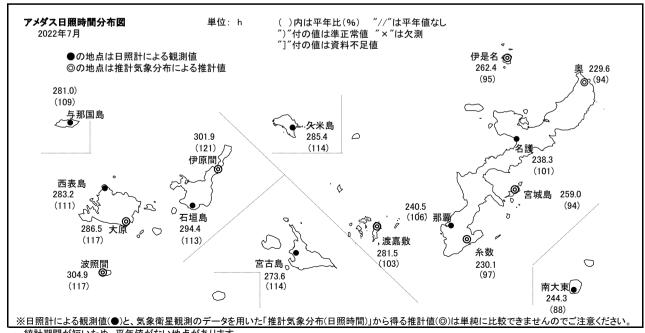


7月2日の与那国島は通信障害のために資料不足値です。このため当該日の気温の折れ線グラフは描画しておりません。値については気象庁ホームページをご確認ください。

アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図







極値・順位値更新表(月)

地上気象観測所 2022年7月

地点名	要素	素 更新した値 観測日(月) 月		順位	極値(観	測日・月)					
久米島	日最高気温の高い方から (℃)	34. 9	2022年7月24日	1	34. 7	2007年7月22日					
西表島	日最低気温の高い方から (℃)	29.4*	2022年7月18日	1	29. 4	2020年7月16日					
久米島	日最低気温の高い方から (℃)	29.3*	2022年7月20日	1	29. 3*	2016年7月16日					
名護	日最低気温の高い方から (℃)	29. 3	2022年7月23日	1	29. 2	2016年7月16日					
久米島	月平均気温の高い方から (℃)	29. 9	2022年7月	1	29.8	2016年7月					
宮古島	月平均気温の高い方から (℃)	29.8*	2022年7月	1	29.8*	2007年7月					
西表島	月平均気温の高い方から (℃)	29.6*	2022年7月	3	29.7*	2016年7月					

注1:日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2:1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。 注3:同一期間内に極値となる値が2つ以上現れた場合は、観測日(月)の新しい方を極値としています。

注4:*印は下位と同値(タイ記録)を意味します。

アメダス観測所

地点名	要素	要素 更新した値 観測日(月)		順位	極値(観	測日・月)
鏡原	日最高気温の高い方から (℃)	35. 3	2022年7月26日	1	35. 2	2003年7月22日
仲筋	日最低気温の高い方から (℃)	29.7*	2022年7月18日	1	29.7*	2007年7月19日
伊是名	日最低気温の高い方から (℃)	29. 1	2022年7月22日	1	28. 9	2016年7月16日
北原	日最低気温の高い方から (℃)	29. 5	2022年7月22日	1	29. 3	2015年7月1日
北原	月平均気温の高い方から (℃)	30.0	2022年7月	1	29. 9	2017年7月

注1:日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点及び要素は除いています。

注2:1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。 注3:同一期間内に極値となる値が2つ以上現れた場合は、観測日(月)の新しい方を極値としています。

注4:*印は下位と同値(タイ記録)を意味します。

生物季節観測表

2022年7月

観測場所	種別	11 (삼敖	(番目)	現象	本年	発現	平年	F値	昨年	発現	発現	最早日	最晚日
	7里 万	1 (174	(代替種目)	児家	月	日	月	日	月	日	平年差	取平口	取 吃 口
植物													
	なし						•		•			•	